

復興の進捗や魅力の発信

概要

今なお続く風評の払拭に向け、① 福島復興の現状等を「知ってもらう」、② 福島県産品を「食べてもらう」、③ 福島県に「来てもらう」の3つの観点から、インターネット、SNS、ラジオ、テレビ等を活用した情報発信を実施。

主な取組

(1) 専用WEBサイト

- 復興庁WEBサイト「タブレット先生の福島の今」を開設し、復興の現状や放射線の基礎知識、福島県産農産物等の魅力を伝えるためのわかりやすいコンテンツを充実。



「タブレット先生の福島の今」充実したコンテンツ



(2)～(7)も
こちらからご覧いただけます！

(2) FMラジオ番組「Hand in Hand」

- TOKYO FMで福島の風評払拭に向けた番組を放送。大都市圏（札幌・仙台・大阪・愛知・広島・福岡）や福島で放送。
(聴取者数 約70万人/回)



(3) マンガ

- 福島の復興の現状や放射線の正しい知識を伝えるマンガ3作品を公開。

(うち2作品については、
英・中(繁・簡)・韓
版も作成。)



(4) 海外に向けたTV番組の放送

「Magical Journey Fukushima」(NHK World)

- 美味しい水から造られる福島名産の日本酒や農産物、温泉等の魅力を紹介しつつ、検査の状況や被災からの復興の様子を紹介。

(5) YouTube動画「おいしい福島」

- 福島県産農産物等の魅力と安全性について、分かりやすく、楽しく観られる動画をYouTubeで配信(14動画計730万回再生)。



(6) WEBゲーム「ふくしま旅スゴ」

- ウェブ上で福島全市町村をサイコロを振って巡り、各市町村に関するクイズと放射線に関するクイズに答えながらゴールを目指すすごろくゲーム。
「あつまれどうぶつの森」で使用できる「あつ森マイデザイン」を配布。



(7) オンラインツアー

- 福島の海の魅力を釣りや料理を通じて体感できる一般参加型オンラインツアーを開催(11/28、参加者109名)。
- 福島第一原発を巡る一般参加型オンラインツアーを開催(R4.2)。



釣り雑誌での展開

(8) イベントの開催

- 福島県内自治体等と連携し、大阪において食、観光など福島の魅力や復興の進捗を発信するイベントを開催(R4.3)。